

高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2021

スペシャリストへの道

山を活かし、木と生きる。



CONTENTS

- 01P 教育理念
- 02P 校長挨拶
- 03P 学校概要
- 04P 高知県の林業振興の取り組み
- 05P 基礎課程
↓ 短期課程
- 06P 専攻課程
- 08P 森林管理コース
- 09P 林業技術コース
- 10P 木造設計コース
- 11P 研修生の1日
- 12P 学校施設
- 13P 学校の特徴
↓ サポート体制
- 14P

教育理念

林業再生を担う若者たちのプラットフォーム

新しい森や木の文化、技術を熟成し、世界に発信できるプラットフォームを目指します。

木の世紀をリードする志ある人材を育成

全国から志を持った若者が集い、日本の林業や木材産業等の活性化に貢献する人材を育てます。

現場に学ぶ実学主義

各分野の第一線で活躍する講師陣や、フィールド中心のカリキュラムにより、実践力と応用力を培います。



林業には 希望がある。

高知県立林業大学校 校長

Kengo Kuma 隈 研吾

私が初めて手掛けた本格的な木造建築は、「木を全面的に使って欲しい」という要望に応えて設計した高知県梼原町の「雲の上のホテル」です。最初に梼原町を訪ねたのは30年前で、以来、幾度となく高知県を訪れ、そのたびに感銘を受けました。人々の暮らしと森がこれほど深く、温かくつながっている地域は世界でも希ではないのかと。

こうした林業を振興することは、高知県にとって重要なことだけではなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから高知県立林業大学校の校長に就任することを決意しました。



梼原町立図書館「雲の上の図書館」（高知県梼原町）

林業を再生し活性化する
プラットフォームで、
総合的に学ぶ。

森林が県土の84%を占め、林業の中心地とも言える高知県で学ぶということは、非常に意味のあることだと思います。周囲の森と一体になったこの素晴らしい環境に立地する本校は、高知県が林業・木材産業をいかに重要視しているかの象徴です。

本校では、木に関するさまざまな分野を総合的に教えていますが、これは社会がまさに必要としている教育のシステムであり、私が校長就任時に掲げた「林業を



再生し、活性化するプラットフォーム」というビジョンは、すでに形になりつつあります。木に関する多様な領域を合わせるプラットフォームは、世界から見ても非常に貴重な存在であり、本校から巣立った人材は、高知県のみならず、日本全国、そして世界の「木の産業」にとって、重要な人材となります。

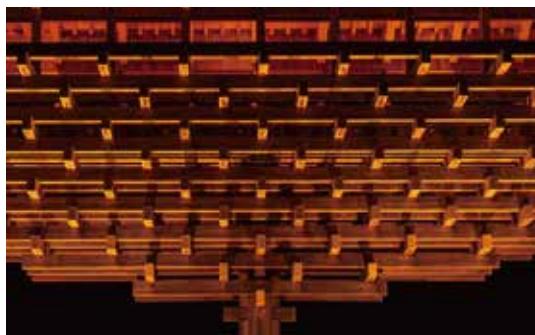
「木の時代」が来る。

本校で各界の優れた指導者や全国から集った仲間と出会うことによって、林業・木材産業の再生に向けた画期的なアイデアが生まれることでしょう。木の世界は奥深く、多様な技術が絡み合っており、1、2年で学びきれるものではありません。社会に出てからも学び続け木の世界を探求して欲しい。そのためには、「木を愛する気持ち」を持ち続けることが重要です。

21世紀は木の世紀・木の時代が来ると、私は予測してきました。

本校で学ぶ人は木の時代のリーダーになれる人だと思います。木の時代を担っていく人材という自覚を持って、互いに切磋琢磨していただきたい。

志を持った皆さん、日本一の高知県の森で、共に学び、成長ていきましょう。



雲の上のギャラリー（高知県梼原町）

学校概要

森林率日本一の高知県で、林業、木材産業、木造建築の各分野で基礎から専門的な技術までをしっかりと学べる学校です。高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的として、平成27年4月に高知県立林業学校として先行開校し、平成30年4月に専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校しました。



教育体系

概要	基礎課程	専攻課程			短期課程
		森林管理 コース	林業技術 コース	木造設計 コース	
研修期間	1年 (1,200時間程度)		1年 (1,200時間程度)		1日～1ヶ月 程度
定員	20名	30名(各コース10名程度)			各講座内容により 決定
対象者	林業への就業を 希望する者	大学や林業大学校等で 林業を学んだ者など	高校や 専門学校、大学等で 建築やインテリアデザイン を学んだ者など	すでに林業に 従事している者など	
研修内容	<ul style="list-style-type: none">● 基本能力● 森林生態学● 林業技術● 森林計画● 木材産業● 林業機械● 森林路網・計測● 里山保全・活用● 技能講習・安全教育● インターンシップ	<ul style="list-style-type: none">● 公共政策講座● 森林GIS講座● 森林施業 　　プランナー講座● インターンシップ● 課題研究	<ul style="list-style-type: none">● 高性能林業機械講座● 架線技術講座● 森林作業道講座● インターンシップ● 課題研究	<ul style="list-style-type: none">● 木造建築設計講座● 木造防災設計講座● 木造建築施工・ 　　木材利活用講座● インターンシップ● 課題研究	<ul style="list-style-type: none">● リカレントコース● 小規模林業向けコース● 木造建築コース● 林業改革コース● プランナーコース● 元気な地域創造コース● 技術指導コース● 資格取得コース● 市町村職員向けコース

高知県の林業振興の取り組み

高知県は県土の84パーセントを森林が占める、森林率日本一の県です。この豊富な森の資源を余すことなく活用し、林業振興を進めていくことは本県にとって重要な課題の一つであると考えています。

そのため、高知県産業振興計画では「山で若者が働く、全国有数の国産材産地」を目指す姿として、川上から川下まで総合的に施策を展開しています。これまで大型製材工場や木質バイオマス発電所などの整備を進めてきたことにより、県内の原木需要は大きく高まりました。これに応じて、施業地を集約する「森の工場」の推進や高性能林業機械の導入などによる林業生産性の向上を促進し、さらなる原木生産の拡大にも取り組んでいます。また、木材需要の拡大につながる新材「CLT」の普

及についても全国に先駆けて取り組みを進めるなど、流通・販売体制の確立に力を入れているところです。

こうした林業振興の取り組みを進める上で、その要となるのは担い手の確保、育成です。このため、高知県立林業大学校を設立し、次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材の育成に取り組んでいます。加えて、全国的にも数少ない「木造設計コース」を設置することで、木造建築を担う人材の育成も行っています。

ぜひ、この高知県立林業大学校に入校し、林業の新しい風を感じ、自分の志を立てるための学びの場にしていただきたいと思います。そして、林業・木材産業を生涯の仕事として高知県のみならず、将来の日本をリードする人材として大きく羽ばたくことを願っています。



高知県知事
濱田 省司 Seiji Hamada

高知県の森林の現状

森林面積

- 約60万ha
- 森林率84%



人工林面積

- 約39万ha
- 人工林率65%



人工林総蓄積量

- 約1億7,100万m³

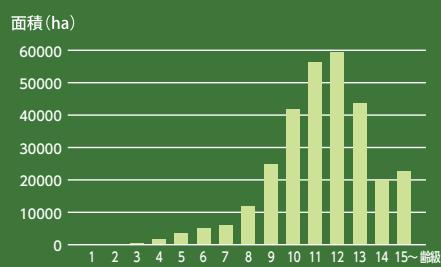
全国第2位

年間成長量

- 約267万m³

年間原木生産量の約4倍

人工林の齡級配置(民有林)



柱1



原木生産の拡大

- 労働生産性の向上による事業地の拡大
- 皆伐と再造林の促進
- 施業集約化の強化

林業分野の取り組み

これまでに構築した

川上から川下までの仕組みを生かして、木材生産・流通を最適化

サプライチェーンマネジメントの構築

柱2



木材産業のイノベーション

- 高品質な製品の供給体制の整備
- 製材事業体の生産・経営力の強化
- 木材・木製品の高付加価値化の推進(A材の活用)
- プラットフォームづくり等による地産・外商体制の強化
- 森の資源を余すことなく活用

柱4



担い手の育成・確保

- 林業大学校の充実・強化
- きめ細かな担い手育成・確保の強化
- 林業事業体の経営基盤の強化

柱3



木材利用の拡大

- (建築士等への戦略的アプローチ)
- 木造建築に精通した建築士等の育成
 - 施主の木材利用に関する理解の醸成
 - マーケティング戦略の強化

即戦力となる人材の養成

基礎課程

林業技術や林業機械の操作、森林路網の開設など、
フィールドワークが約7割を占め、即戦力となる人材を養成します。

取得できる修了証
(技能講習・安全教育)

林業分野に就業する上で必要な下記の12の特別教育
及び技能講習修了証を研修期間内に取得できます。

- 伐木等の業務に係る特別教育修了証
- 刈払機取扱作業者安全衛生教育修了証
- 車両系建設機械運転技能講習修了証
- フォークリフト運転技能講習修了証
- 小型移動式クレーン運転技能講習修了証
- 玉掛け技能講習修了証
- 不整地運搬車運転技能講習修了証
- 走行集材機械運転業務特別教育修了証
- 伐木等機械運転業務特別教育修了証
- 簡易架線集材装置等運転業務特別教育修了証
- はい作業従事者安全教育修了証
- 機械集材装置運転業務特別教育修了証



知識・技術のスキルアップ

短期課程

すでに林業や建築設計業務に
従事している方々などの
知識や技術の向上を目指します。

年 齢 — 18歳以上

研修期間 — 1年(1,200時間程度)

定 員 — 20名

研 修 料 — 年額118,800円(税抜)

※別途、教科書・安全防具・作業着などの購入経費200,000円程度
※研修料は令和2年4月現在のもの

年 齢 — 制限なし

研修期間 — 1日～1ヶ月程度

定 員 — 講座内容により決定

研 修 料 — 1日当たり480円(税抜)または無料

対 象 者 — 林業や建築設計業務に従事している方

小規模林業実践者、ボランティアの方、

森林・林業・木造建築に興味を

お持ちの方など

研修内容

基本能力

- 林業で使う求積公式や情報処理技術
- 林業に必要な基礎体力の育成
- 林業の労働災害事例から学ぶ安全対策や救命講習

森林生態学

- 森林と樹木の構造
- 樹木の特徴・生理学・効能

林業技術

- 育林の目的や目標林型に応じた施業方法
- 伐木・造材・集材作業の基礎、植栽、保育、間伐までの実習

森林計画

- 全国の林業の動向や政策の最新情報の解説
- 森林の材積測定や持続可能な森林整備の手法

木材産業

- 木材利用の基礎、原木市場・集成材工場等の視察
- CLTの利活用、木質バイオマス発電所の視察

林業機械

- 林業の機械化の意義や課題
- 車両系・架線系の作業システムの基礎知識と特性
- 機械操作、集材機操作等の基礎知識と実技

森林路網・計測

- コンパス測量の基礎やGPS等による測量システム
- 効率的な作業システムに必要な森林路網の開設技術

里山保全・活用

- 森林保全と里山資源の活用や生物多様性
- 特用林産物の活用、鳥獣被害対策

技能講習・安全教育

- 就業時において必要な資格の習得
- 安全管理、作業に必要な知識と技術

インターンシップ

- 森林組合や林業関係企業での就業体験

本校
専攻課程への
進学も!

卒業後の活躍の場

- ・森林組合
- ・林業関係企業
- など

VOICE 在校生の声

林業大学校の、
ここが魅力!

林業県・高知の力になりたい。

農業高校出身なので、高校でも林業に関する授業があり、関心を持っていました。資格を取得し、卒業後は森林組合に就職して、林業県高知を盛り上げていくのが現在の目標です。私たちが学んでいる林業大学校は、校舎も多種多様な技術が詰まった教材で、実際に触れて学べる環境が想像以上に整っています。また、インターンシップによる職場体験などの学生への支援制度も充実しており、安心して学べます。

高知県出身 基礎課程 北川 知嘉良(18歳) Chikara Kitagawa



研修内容

リカレントコース

元気な地域創造コース

小規模林業向けコース

技術指導コース

木造建築コース

資格取得コース

林業改革コース

市町村職員向けコース

プランナーコース

※「リカレントコース」は、
本校の専攻課程の講義を
広く受講いただけるコースで、
他では学べない一流の講師陣
による講義となっています。

高知県林業労働力確保支援センターのホームページで、内容をご確認の上、お申し込みください。

<http://www.shien-center39.com>

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80
TEL.0887-52-5911 FAX.0887-57-0396
E-mail:info@shien-center39.com

お申込みに
ついて



中核を担う人材の養成 専攻課程

大学教授や各分野の第一線で活躍する講師による
充実した授業で最先端の技術や知識が身につきます。

将来取得を目指す 資格

- 認定森林施業プランナー
- 林業架線作業主任者
- 森林総合監理士(フォレスター)
- 林業技士
- 森林情報士(森林GIS)
- 建築士など

専門的な
知識や技術が学べる
3つのコースから
選べます。

森林管理 コース

林業技術 コース

木造設計 コース

3コース共通科目 3コース全ての研修生が共通して学ぶ科目です。

森林・林業経営や森林の持つ多面的機能、木材利用など幅広い知識を習得できます。「木造設計コース」の受講生にとっては、森林文化や森林の重要性、さらには植栽から伐倒などの造林作業を学び、実践することにより、建築材料として木材を使う意義、木を活かすことの重要性を学ぶことができます。

森林・林業経営概論	労働安全衛生
造林学・実習	救急法講習
森林文化論	無人航空技術
木材利用学	ビジネスマナー
欧州型林業	特別活動
木材コーディネート	インターンシップ
鳥獣被害対策	課題研究

特別教授

時代をリードする一流の講師陣が学びをサポート! (敬称略 五十音順)

東京大学
名誉教授



有馬 孝禮

農学博士。専門分野は木材物理、木質構造学。宮崎県木材利用技術センター所長。農水省「林政審議会」会長、木の建築フォラム代表理事などを歴任。

東京農工大学
名誉教授



土屋 俊幸

農学博士。専門分野は林政学。研究テーマは自然資源管理論、観光レクリエーション論。森林総合研究所北海道支所、岩手大学等を経て現職。農林水産省「林政審議会」会長を勤める。

芝浦工業大学
名誉教授



三井所 清典

アルセド建築研究所代表取締役。公益社団法人日本建築士会連合会会長などを歴任。

(株)内海彩建築設計事務所
代表取締役

内海 彩

(特非)活木活木森
ネットワーク理事長

遠藤 日雄

東京都市大学
名誉教授

大橋 好光

高知大学
名誉教授

川田 黙

(一社)日本木質バイオマス
エネルギー協会顧問

熊崎 実

グラーツ工科大学
教授

Gerhard Schickhofer
(ゲルハルト・シックホッファー)

東京大学生産技術研究所
教授

腰原 幹雄

工学院大学
理事長

後藤 治

高知大学
名誉教授

後藤 純一

東京大学
名誉教授

酒井 秀夫

山佐木材(株)
代表取締役会長

佐々木 幸久

東京大学大学院農学生命科学
研究科教授

白石 則彦

京都府立林業大学校
校長

只木 良也

高知大学農林海洋科学部
シニアプロフェッサー

塚本 次郎

高知大学地域協働学部
准教授

中澤 純治

銘建工業(株)代表取締役。
(一社)日本CLT協会会长

中島 浩一郎

(一財)日本森林林業振興会
会長

沼田 正俊

(有)ウッズ代表。
木材コーディネーター

能口 秀一

京都大学フィールド科学教育
研究センター准教授

長谷川 尚史

愛媛大学
名誉教授

林 和男

木構造振興(株)
客員研究員

原田 浩司

福島大学農学群食農学類
准教授

藤野 正也

宮内建築
代表

宮内 寿和

桜設計集団一級建築士事務所
代表

安井 昇

専攻課程

森林管理 コース

目指す人材像

森林のあるべき
将来の姿を描き、実践できる
森林施業のプランナー



森林資源を活用した森林施業のプランナーへ



入校資格

- 林業の実務経験(1年以上)がある者
- 大学や林業大学校等で林業を学んだ者 など

公共政策講座

森林・林業政策概論

国や県が行う森林、林業、木材産業政策のほか世界の森林政策などについて学びます。

地域公共政策

県の進める産業振興計画や地域アクションプランについて学び、中山間地域の活性化について学習、体験します。

補助制度

森林整備に関する国や県の補助制度をはじめ、事務処理や実施検査などの実務を学習、体験します。

森林環境整備

森林の公益的機能の向上と林業の振興に不可欠な治山事業や林道事業について学びます。

森林管理

森林経営の長期方針や具体的な施業についての計画をたてる「森林経営計画」の作成実習を行います。

林業税制

森林所有者から相談されることが多い林業税制について、基礎的な知識を学びます。

森林GIS講座

森林情報学

森林の基本情報を一元管理する森林GIS(地理情報システム)の基礎知識から活用方法を学びます。また、最新の測量技術であるレーザースキャナによる3次元計測技術やLidarデータの活用事例などについて学びます。

森林計測学

広域の森林資源を推定するために、航空写真(オルソ画像)及びリモートセンシングデータを用いた樹種判別などの判読技術、無人航空機(ドローン)の活用技術をはじめ、材積調査手法や林分調査手法などについて学びます。

森林情報学実習

施業地の集約化や路網整備など実際の業務で活用することを想定した具体的で実践的な森林GIS活用技術について学びます。

森林施業プランナー講座

提案型集約化施業

森林所有者に施業の具体的なプランを提示することにより関心を高め、集約化を進める「提案型集約化施業」に必要なスキルを学びます。

目標林型と育林技術

適正な森林管理を行う上で必要となる、目標林型(目標とする森林の姿)の設定と、誘導するための育林技術を学びます。

間伐作業システムと林業機械

生産性を向上させる林業機械の組み合わせや路網の配置など、効率的な作業システムの計画方法を学びます。また、功程調査やコスト分析などを用いた事業計画の改善点を確認する手法を学習・体験します。

路網設計

森林施業を効率的に行うために必要な、林道や作業道などの基礎知識から設計まで、実践的な技術を学びます。

境界確認

所有境界の確認について、その必要性と実際の確認方法について学びます。

VOICE ◆卒業生の声◆

卒業後の活躍の場

- ・森林組合
- ・林業関係企業
- など

業務に必要不可欠な知識を集中的に学べました。

森林管理コースで学んだことによって、現場で活躍する高性能林業機械と同じように、林業に関わる事務作業も、GPS測量をはじめ、地図情報の電子化(GIS)などによって簡略化できると実感しました。林業には、画一的な答えはありません。自然を相手にして、百年先を見据えた長期的視点で考える仕事です。本校の充実したカリキュラムと設備で学び、あなたにとっての「林業」を見つけませんか。



東京都出身 専攻課程 森林管理コース卒 中島 悠貴(30歳) Yuki Nakashima

就職先 (株)はまさき(四万十町)

専攻課程

林業 技術 コース

目指す人材像

現場の第一線で活躍する
高度な技術を身につけた
林業現場のエキスパート



高度な技術を身につけた林業現場のエキスパートへ



入校資格

- 林業の実務経験(1年以上)がある者
- 大学や林業大学校等で林業を学んだ者 など

高性能林業機械講座



林業機械総論

高性能林業機械の種類や性能、メンテナンス、安全で効率的な作業システムなどについて学びます。

高性能林業機械操作実習

高性能林業機械の特性と操作技術、作業システムや現場での作業の流れを学びます。

伐木造材技術

伐木造材機械の安全な取り扱いと正確な操作技術を学びます。

架線技術講座



林業架線

「林業架線作業主任者免許資格」の取得に必要な講習や「機械集材装置の運転の業務に係る特別教育」の修了に必要な知識と技能を学びます。

架線知識開発

架線シミュレーターを活用し、理論と実践による架線力学等を学びます。また、フィールドワークを通じて、作業手順など架線集材の実践的な技術を学びます。

森林作業道講座



作業路網設計

森林経営の基礎的な生産基盤である路網について、測量などの基本的な知識、路網計画等を学びます。

作業道開設技術・実習

計画に基づき実際に作業道を開設します。また、路網を計画する上で役に立つ最先端技術について学びます。

林業機械作業システム

最新の林業機械の導入状況や運用方法、最新のシミュレーションマシンによる技術を学びます。

VOICE ◆卒業生の声◆

卒業後の活躍の場

- ・森林組合や
- ・林業関係企業
- など

林業は、チャレンジする価値のある奥深い仕事。

本コースの搬出間伐実習では伐倒から集材、造材、搬出までを並行して行い、作業に必要な技術のみならず、コミュニケーションの必要性も学べます。作業道開設実習も、仕事で生かせる技術です。私は3回のインターンシップがきっかけで、現在の森林組合に就職しました。林業は体力が不安という方も、私のように学校生活を通じてつけることができます!モチベーションを上げながら取り組んだ林業への挑戦は、自信になっています。



高知県(高知市)出身 専攻課程 林業技術コース卒 片岡 紀文(21歳) Motofumi Kataoka

就職先 須崎地区森林組合

専攻課程

木造 設計 コース

目指す人材像

森林の重要性を知る
木造建築の未来を拓く
プロフェッショナル



木造建築の未来を拓くプロフェッショナルへ



入校資格

- 建築士の資格を有する者
- 高校や専門学校、大学等で建築やインテリアデザインを学んだ者 など

木造建築設計講座



木質構法概論

日本古来の柱・はりによる軸組構法をはじめ、枠組壁工法やCLT工法、混構造などさまざまな構法の仕組みを学びます。実習では構造模型の製作を行います。

設計・製図

CADや3Dモデリングを習得し、住宅や中大規模建築物の設計課題に取り組みます。講師によるエスキス指導、模型製作を行い、効果的なプレゼンテーション方法を学びます。

環境性能設計、耐久性設計

温熱環境、音環境および腐朽・シロアリ対策などの耐久性について学び、性能設計技術を習得します。

コミュニケーション学

設計の意図を他者に的確に伝えるために、伝える力、聞く力、形にする力を授業と実践的なワークショップによって学びます。

木造防災設計講座



木質構造設計

木造建築物の設計に必要な構造計画・構造設計・構造計算を習得し、地震や風に対して安全な設計法を学びます。

木造耐火設計

木造建築物の設計に必要な防火、耐火の知識を習得し、火災に強い設計法を学びます。

建築法規

建築基準法ほかの関連法規について学び、適切な木造建築を設計する方法を習得します。

木造建築施工・木材利活用講座



木造建築施工

伝統構法からCLT工法まで、さまざまな木造建築物の施工方法、施工上の要点について学び、適切な監理を行うことのできる知識を身につけます。

木材利用

木材の流通や規格について学ぶことで原価管理や木材の効率的な利用方法を習得し、合理的な設計を行うことのできる知識を身につけます。

木材加工・自力制作

木材の各種強度、ヤング係数など物理的性質、特徴について学び、耐力壁の設計と自力制作を行います。

材料実験・測量

材料のヤング係数や含水率の測定、部材の曲げ・圧縮実験、壁のせん断耐力試験などを行います。試験は全国有数の試験設備を有する県森林技術センターのサポートを受けています。

VOICE ◆卒業生の声◆

卒業後の活躍の場

- ・設計事務所
- ・工務店
- など

高度な専門性と、木を育て使う環境を体感。

高知県は海と山が近く、川上から川中、川下までが密接です。林業の最前線で、最新の木材利活用建築の事例も多いのが魅力でした。設計士として25年を経た私が、1年間じっくり学び、成長できたことに感謝します。自然・森林環境の大切さ、木を使うことが中心の生活地域に身を置き、知り、将来を見据えた専門性に特化した授業を受け、施設環境の整った本校での学びを、ぜひ。



東京都出身 専攻課程 木造設計コース卒 國枝 東史生(50歳) Toshio Kunieda

就職先 (株)隈研吾建築都市設計事務所

密着！高林大生の1日

実際に研修生はどんな毎日を送っているのでしょうか。
2人の研修生のある1日をご紹介します。



高知県出身

DATA

専攻課程・林業技術コース

竹村 佳晃(24歳)

実家暮らし／通学は車(40分)

学校の好きな所／

年齢や出身の違う仲間に

刺激を受けます！

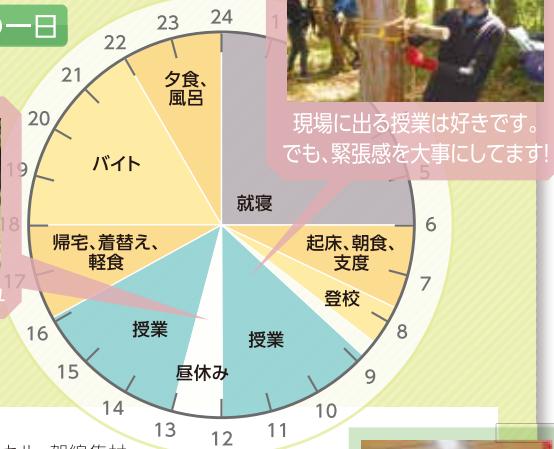
趣味／釣り

実家暮らしの
竹村くんの場合



昼休みには運動でリフレッシュ

竹村くんの一日



林業技術コース 1週間のカリキュラム例

林業技術者としては欠かせない安全講習から、高性能林業機械操縦のスキル、架線集材に必要な知識など、高度で専門性の高い技術を習得できるプログラム。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1コマ目 8:50~10:20 2コマ目 10:30~12:00 3コマ目 13:00~14:30 4コマ目 14:40~16:10	林業機械 総論 労働 安全衛生	高性能 林業機械 操作実習 高性能 林業機械 操作実習	高性能 林業機械 操作実習 高性能 林業機械 操作実習	架線の 基本 架線力学



大野さんの一日



講義は興味深いけど
難しい…！気が抜けない！



自然の中だからバイク
通学も気持ちいいです！

熊本県出身

ひとり暮らしの
大野さんの場合

DATA

専攻課程・木造設計コース

大野 亞津美(20歳)

ひとり暮らし／通学はバイク(30分)

入学のきっかけ／木が好きだから！

趣味／読書、散歩



木造設計コース 1週間のカリキュラム例

木の性質を学ぶことでその価値を高め、設計技術はもちろん、木材を使った実習まで、他にはない木造建築の高いスキルが身につきます。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1コマ目 8:50~10:20 2コマ目 10:30~12:00 3コマ目 13:00~14:30 4コマ目 14:40~16:10	木材 コーディ ネート	設計・製図	木造 防耐火設計	設計・製図
				環境性能・ 耐久性設計



校舎そのものが教材

木の魅力、木造建築の可能性を広げる新旧の技術が集結。

高知県が需要拡大に努める新建材「CLT」や日本伝統の貫工法などを活用した画期的な校舎は、そのものが生きた教材。

理想的な環境のなかで、林業や木造建築の基礎から実践まで、幅広く専門性を磨くことができます。



CLTとは?

校舎内、CLT棟や駐輪場に使用されているCLTとは、Cross Laminated Timber(クロス・ラミネイティッド・ティンバー)の略称です。ラミナ(挽き板)を直交方向に積層した大判のパネルで、強度面での優位性から大型建築や中層ビル等にも利用でき、木材需要の飛躍的な拡大が期待されています。JASでの名称は「直交集成板」。



教室

木の温もりを感じながら木造技術を学べる教室。CLTを使った耐力壁や張弦梁を用いた天井なども教材となっています。美しい木目の四万十ヒノキの机でリラックスして学べます。



CLT棟

教室などが並ぶCLT棟は、RC構造の建築に劣らない解放感を叶えています。コモンスペースのテーブル等随所にCLTを活用し、魅力を存分に体感できます。



日本伝統の 貫工法



多目的実習室

式典などを催すホールは、日本伝統の貫工法を応用したトラス構造となっています。格子状の天井は庄巣。伝統技法と最新技法を対比させながら学ぶことができます。

いつでも必要な実習を可能にする「全天候型実習棟」



全国唯一

全天候対応の
実習棟を設置。

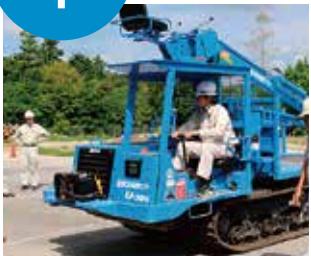
チェーンソーの操作技術や林業機械のメンテナンスなどの実習がいつでも可能な施設。実際の現場を想定したシーンを再現でき、天候に左右されずに実習ができます。

※架線技術をわかりやすく学習するために、全国初の架線シミュレーターも設置しています。

あらゆる面で安心して学べる環境

POINT
1

体験重視のカリキュラム!



POINT
2

充実した学習環境!



撮影 川辺明伸

フィールドワークが多い

技術の体得のために豊富な実習時間を作成した実践型のカリキュラムとなっています。

インターンシップ

実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができます。

建物自体が生きた教材!

林業振興の一端を担う校舎では、建物自体が教材として利用できるように工夫されています。全天候型の大型実習棟では、天候が悪い日でも実習できます。ここには林業を学ぶ最高の環境が整っています。

POINT
3

手厚い給付金も!

最大165(年間)万円を給付!

支援制度が充実!

高知県立林業大学校では、1人あたり最大165万円(年間)の給付金を支給する支援制度を整備しており、研修生は安心して研修に専念することができます。

高知県緑の青年就業準備給付事業について

給付金制度には要件があります。詳細については、お問い合わせいただけます、「高知県緑の青年就業準備給付事業について」のホームページをご覧ください。

高知 緑の青年

検索

POINT
4

全国から林業を志す仲間が集結!

県内はもとより、全国各地から幅広い年代の研修生が集う高知県立林業大学校は研修生の約3割が県外出身者で、年齢は18歳から60歳代まで幅広いのが特徴です。



東京都出身

川崎 倫央
(28歳) Tsuruhiro Kawasaki

専攻課程
林業技術コース 卒

就職先/
須崎地区森林組合



徳島県出身

宮浦 悠也
(22歳) Yuya Miyaura

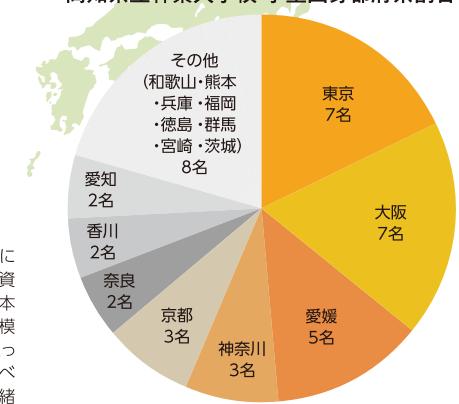
専攻課程
木造設計コース 卒

就職先/
株式会社まちづくり研究所

木造建築に携わる設計士は、
林業を知るべきです。

日本の木造建築と密接な関わりがある林業や山についても学んだことで、建築士の立場から森林資源をどう循環させていくべきかを理解しました。本コースで学んだ設計図は、CADの使い方から模型製作、3Dモデリングまで、すべて実務で役立っています。木材コーディネートや材料実験も学べます。木造建築に特化した本コースで、仲間と一緒に、木造の可能性を追求してみませんか。

高知県立林業大学校 学生出身都府県割合



*円グラフ:2020年4月時点 *高知県は除く

POINT
5

希望を叶える就職支援！

就職率 100%

就職率が高いワケ!

研修生一人一人に合わせた親身な就職支援!

高知県立林業大学校は就職率の高さが自慢です。研修生一人一人の希望に合わせて、きめ細かな就職指導を実施しています。また、インターンシップによる職場体験も積極的に行ってています。こうした親身な就職支援によって、これまでの卒業生全員が、林業及び木造建築関係の仕事に就くことができました。

卒業後の就業イメージ

林業とひとことで言っても様々な仕事内容があります。その一例をご紹介します。



伐木技術者

過密な森林を、適正な密度で健全な森林へ導くために行う間伐や、収穫期を迎えた木を伐採する皆伐など木を伐倒する作業を行います。
通称チェンソーマン。

造林技術者

皆伐跡地を整地する地拵えから苗木の植付け、成長を妨げる植物を除去する下刈りなど、健全な森林を造成するための保育作業を行います。

林業機械オペレーター

作業の効率化、身体への負担を軽減するため林業現場では機械化が進んでいます。様々な高性能林業機械が稼働しており、操縦士(オペレーター)が高度な技術で機械を操作します。

森林施業プランナー

森林所有者へ森林施業の「提案」を行い、林地を「集約化」する「提案型集約化施業」を担うのが森林施業プランナーです。森林所有者に代わって地域の森林を管理する重要な存在です。

木造建築技術者

木材の建築材料としての特質はもとより、生産供給、加工体制についての知識を持ち、住宅から中大規模までの木造建築物の設計、施工を手がけるスペシャリストです。

就職先 実績



群馬県出身
石田 史哉
(23歳) Fumiya Ishida
基礎課程 卒
就職先／
香美森林組合

インターンシップを通じて、希望の職場に就職可能!

実家が山里にあったことから、将来は林業に就きたいと、高校生の時から考えていました。大学校のことを知ったのは、東京で開催された林業関係の就職フォーラム、豊富な実習など、学習内容がすごく充実していたことから入学を決めました。授業は毎日楽しかったですね。座学で基礎を丁寧に教えてもらい、実習では実践的な技術を学びました。インターンシップを通じて希望の職場に就職し、やりがいを感じながら、日々山と向き合っています。

林業関係

(五十音順)

インターンシップ先

- (株)あすなろ四国支社
- 植村木材(有)
- 馬路村森林組合
- (株)エコアス馬路村
- 大豊町森林組合
- 大豊林業株
- 小笠原林業
- (株)片岡林業
- 香美森林組合
- (有)川井木材
- 高知市森林組合
- 高知東部森林組合
- (株)高知林業
- (有)式地林業
- 四十万町森林組合
- しまんと林産(企)
- 清水産業株四国事業所
- 宿毛市森林組合
- 須崎地区森林組合
- 津野町森林組合
- (株)あすなろ四国支社
- 土佐清水市森林組合
- 佐佐木村森林組合
- (株)とされいほく
- 中村市森林組合
- 西垣林業(株)
- 大川村森林組合
- 大豊林業(株)
- 小笠原林業
- 香美森林組合
- (有)川邑木材
- (株)木こり屋
- 高知市森林組合
- 高知中央森林組合
- 高知東部森林組合
- (株)式地林業
- 四十万町森林組合
- 清水産業(株)四国事業所
- 宿毛市森林組合
- 須崎地区森林組合
- 津野町森林組合
- とおわ守人企業組合
- 土佐清水市森林組合
- (株)とされいほく

主な就職先

- 中村市森林組合
- 西垣林業(株)
- 仁淀川林産協同組合
- (株)はまさき
- 幡東森林組合
- (有)フォレストアーツ
- 別役林業(株)
- 丸和林業(株)
- (有)まんざく
- 清潤林業(株)
- 明星建設(有)
- (株)明神林業
- 本山村森林組合
- 物部森林組合
- 桥原町森林組合
- (有)吉川林業
- (株)あすなろ四国支社
- (株)エコアス馬路村
- 大川村森林組合
- (株)とされいほく

木造関係

(五十音順)

インターンシップ先

- (株)上田建築事務所
- (有)勇工務店
- ○ケンチクジムショ
- (株)かめお設計
- (有)河上工務店
- (株)隈研吾建築都市設計事務所
- (一社)高知県中小建築業協会
- 高知工科大学
- NPO法人サウンドウツ
- (株)じよぶ
- 丹陽社一級建築士事務所
- (株)轟組
- 中宏文建築設計事務所
- ばうむ合同会社
- (株)フジ工芸
- 錦建工業(株)
- (株)若竹まちづくり研究所

主な就職先

- アルファーサービス(株)
- (有)岩本木工
- (有)河上工務店
- (株)隈研吾建築都市設計事務所
- NPO法人サウンドウツ
- 蒼建
- (株)山本設計
- (株)若竹まちづくり研究所



高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2021

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80

Tel.0887-52-0784 Fax.0887-52-0788

<https://kochi-forestry.ac.jp> E-mail:030208@ken.pref.kochi.lg.jp

研修期間や定員、受講申請方法などを詳しく紹介しています。ぜひご覧ください。

高知県立林業大学校

検索

SNSもチェック!

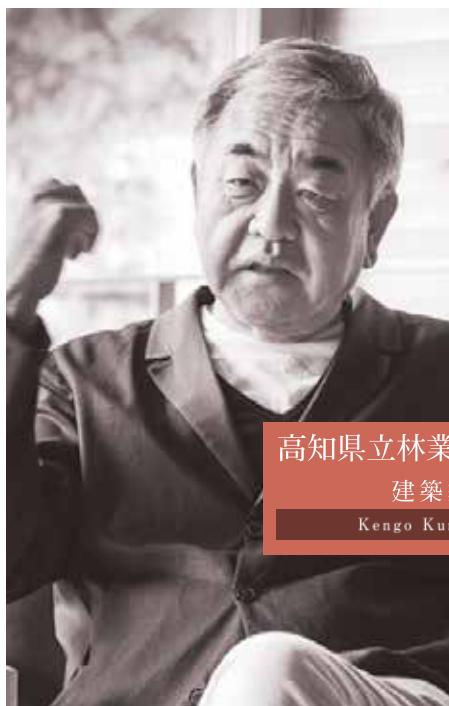
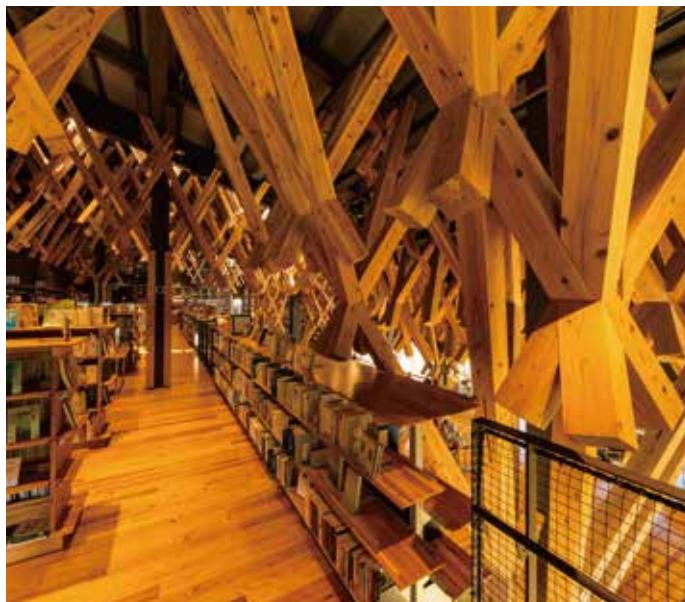
研修の様子などを紹介します



高知家

高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2021



高知県立林業大学校 校長

建築家

Kengo Kuma

隈 研吾

専攻課程

木造設計コース

学校概要

高知県立林業大学校とは

森林率日本一の高知県で、林業、木材産業、木造建築の各分野で基礎から専門的な技術までをしっかりと学べる学校です。高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てる目的として、平成27年4月に高知県立林業学校として先行開校し、平成30年4月に専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校しました。



目指す人材像

森林の重要性を知る
木造建築の未来を拓く
プロフェッショナル

卒業後の活躍の場

設計事務所
工務店 など



木造建築の未来を拓くプロフェッショナルへ



木造設計コース

- 建築士の資格を有する者
- 高校や専門学校、大学等で建築やインテリアデザインを学んだ者 など
- 年齢 —— 18歳以上
- 研修期間 —— 1年(1,200時間程度)
- 定員 —— 10名
- 研修料 —— 年額118,800円(税抜) ※別途、教科書・安全防具・作業着などの購入経費200,000円程度
※研修料は令和2年4月現在のもの

入校資格

木造建築設計講座



木造防災設計講座



木造建築施工・木材利活用講座



木質構法概論

日本古来の柱・はりによる軸組構法をはじめ、枠組壁工法やCLT工法、混構造などさまざまな構法の仕組みを学びます。実習では構造模型の製作を行います。

設計・製図

CADや3Dモデリングを習得し、住宅や中大規模建築物の設計課題に取り組みます。講師によるエスキス指導、模型製作を行い、効果的なプレゼンテーション方法を学びます。

環境性能設計、耐久性設計

温熱環境、音環境および腐朽・シロアリ対策などの耐久性について学び、性能設計技術を習得します。

コミュニケーション学

設計の意図を他者に的確に伝えるために、伝える力、聞く力、形にする力を授業と実践的なワークショップによって学びます。

木質構造設計

木造建築物の設計に必要な構造計画・構造設計・構造計算を習得し、地震や風に対して安全な設計法を学びます。

木造防耐火設計

木造建築物の設計に必要な防火、耐火の知識を習得し、火災に強い設計法を学びます。

建築法規

建築基準法ほかの関連法規について学び、適法な木造建築を設計する方法を習得します。

木造建築施工

伝統構法からCLT工法まで、さまざまな木造建築物の施工方法、施工上の要点について学び、適切な監理を行うことのできる知識を身につけます。

木材利用

木材の流通や規格について学ぶことで原価管理や木材の効率的な利用方法を習得し、合理的な設計を行うことのできる知識を身につけます。

木材加工・自力制作

木材の各種強度、ヤング係数など物理的性質、特徴について学び、耐力壁の設計と自力制作を行います。

材料実験・測量

材料のヤング係数や含水率の測定、部材の曲げ・圧縮実験、壁のせん断耐力試験などを行います。試験は全国有数の試験設備を有する県森林技術センターのサポートを受けています。

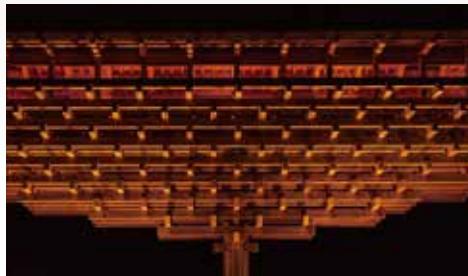
木の時代を導く力。

高知県立林業大学校 校長

Kengo Kuma 隈 研吾



林業を再生し活性化する
プラットフォームで
思想と技術が出会う。



雲の上のギャラリー（高知県梼原町）

私が初めて手掛けた本格的な木造建築は、「木を全面的に使って欲しい」という要望に応えて設計した高知県梼原町の「雲の上のホテル」です。最初に梼原町を訪ねたのは30年前で、以来、幾度となく高知県を訪れ、そのたびに感銘を受けました。人々の暮らしと森がこれほど深く、温かくなっている地域は世界でも希ではないのかと。

森林が県土の84%を占め、林業の中心地とも言える高知県で学ぶということは、非常に意味のあることだと思います。周囲の森と一体になったこの素晴らしい環境に立地する本校は、高知県が林業・木材産業をいかに重要視しているかの象徴です。私が校長就任時に掲げた「林業を再生し、活性化するプラットフォーム」というビジョンは、すでに形になりつつあります。木に関する多様な領域を合わせるプラットフォームは、世界から見ても非常に貴重な存在であり、本校から巣立った人材は、高知県のみならず、日本全国、そして世界の「木の産業」にとって、重要な人材となります。21世紀は木の世紀・木の時代が来ると、私は予測していました。本校で学ぶ人は木の時代のリーダーになれる人だと思います。木の時代を担っていく人材という自覚を持って、互いに切磋琢磨していただきたい。志を持った皆さん、日本一の高知県の森で、共に学び、成長ていきましょう。

特別教授に聞く！

大好きな「木造」にどっぷり浸れる時間。
業界との、多様なネットワークが広がる。



木造防耐火設計
特別教授

安井 昇
Noboru Yasui

桜設計集団代表・NPO法人
team Timberize副理事長。
早稲田大学理工学研究所
研究員。講演やCLT普及活動も行う。本校では開校準備段階からカリキュラム設定などに協力。
一級建築士、工学博士。

緑豊かな敷地に建つ、最新の技術を凝縮した木造校舎。ここには、「木と木造」をいつも感じていただける、「木造漬け」の充実した学びの時間ができます。専攻課程の木造設計コースでは、1年間にできるだけ多くの知識を吸収できるカリキュラムを設定しています。講師陣は、木造設計の第一線で活躍する人材が全国各地から集まっています。森林、木材、木造のエキスパートに出会い、交流しながら、未来に活かせる知識を学べるのが、最大の魅力です。これから時代に木造建築を設計するには、単に構法を理解するだけでなく、木という素材の特徴や建築に向いた使い方を理解した設計が求められます。そのためにも、研修生の皆さんには本校の恵まれた教育環境と立地を活用して、林業や木材業・建築業の関係者とネットワークをつくり、卒業後も相談しやすい仕事環境を実現してほしいと願っています。本校で得た広がりのあるネットワークは、今後の木造設計の仕事に欠かせない財産となるはずです。全国の熱意ある皆さん、これまでの技術や実績をさらに向上させるため、改めて集中した時間を持ちたいと願っているあなた、ぜひ、本校と一緒に学びましょう。

卒業生に聞く！

高知で学んだ、森林から建築までの世界。
全国で木造設計に携わる方に、推薦します。



木造設計コース
卒業（1期生）

國枝 東史生
Toshio Kunieda

社会人入学後、本校との縁で隈研吾建築都市設計事務所に勤務。東京都出身・在住。高知県認定木造設計士。

東京で25年間、首都圏を中心とした公共・民間の建築を設計してきた私にとって、単身高知へ移り住んで学んだ1年は、かけがえのない時間です。造林や林産に関する講義や現場実習、木材や製品についての講義に現場見学、そしてコースの本題である木造建築の講義や設計演習では、構造や防耐火、遮音、温熱環境計画といった内容の確認や検討方法も学びました。卒業後はインターンシップを通じて就職した隈研吾建築都市設計事務所へ。木を使って考え設計する内容が幅広くなり、楽しくなったと実感しています。また、カリキュラムとは別に、林業に関わる地域の皆様や専門職員から直接、お話を聞けたことも、高知県ならではの魅力です。私が、設計という川下から見えるものだけでなく、自然環境や造林、林産業という川上での地域の営みから始まることに直に触れたい、そして最新の木材利活用を知りたい、改めて木を使うことを学び直したいと考えたきっかけは、数年前、高知の林業家ご家族と出会い、災害も含めて地域と共に生きていいく生活信条を知ったことでした。林業を支える地域があって、私たちが木材を使えるのだと気づかされ、それを学ぶことができた場が、本校です。

特別教授 時代をリードする一流の講師陣が学びをサポート!



東京大学
名誉教授

有馬 孝禮

農学博士。専門分野は木材物理、木質構造学。宮崎県木材利用技術センター所長。農水省「林政審議会」会長、木の建築フォラム代表理事などを歴任。



芝浦工業大学
名誉教授

三井所 清典

アルセッド建築研究所代表取締役。公益社団法人日本建築士会連合会会長などを歴任。

(株)内海彩建築設計事務所
代表取締役

内海 彩

工学院大学
理事長

後藤 治

木構造振興(株)
客員研究員

原田 浩司

宮内建築
代表

佐々木 幸久

宮内建築
代表

宮内 寿和

桜設計集団一級建築士事務所
代表

中島 浩一郎

銘建工業(株)代表取締役・
(一社)日本CLT協会会長

安井 昇

桜設計集団一級建築士事務所
代表

グラーツ工科大学
教授

Gerhard Schickhofer

(ゲルハルト・シックホッファー)

東京大学生産技術研究所
教授

腰原 幹雄

(有)ウツズ代表・
木材コーディネーター

能口 秀一

(敬称略 五十音順)

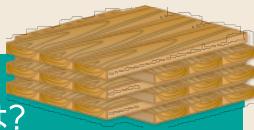
校舎そのものが教材

木の魅力、木造建築の可能性を
広げる新旧の技術が集結。

高知県が需要拡大に努める新材「CLT」や日本伝統の
貫工法などを活用した画期的な校舎は、そのものが生きた教材。
理想的な環境のなかで、林業や木造建築の基礎から
実践まで、幅広く専門性を磨くことができます。



CLTとは?



校舎内、CLT棟や駐輪場に使用されているCLTとは、
Cross Laminated Timber(クロス・ラミネティッド・
ティンバー)の略称です。ラミ(挽き板)を直交方向に積層した大判のパネルで、強度面での優位性から大型建築や中層ビル等にも利用でき、木材需要の飛躍的な拡大が期待されています。JASでの名称は「直交集成板」。



木の温もりを感じながら木造技術を学べる教室。CLTを使った耐力壁や張弦梁を用いた天井なども教材となっています。

美しい木目の四万十ヒノキの机でリラックスして学べます。

日本伝統の 貫工法



式典などを催すホールは、日本伝統の貫工法を応用了した
トラス構造となっています。格子状の天井は圧巻。伝統技法と最新技法を対比させながら学ぶことができます。

支援制度も充実!

最大165万円を給付
(年間)

高知県立林業大学校では、1人あたり最大165万円(年間)の給付金を支給する支援制度を整備しており、研修生は安心して研修に専念することができます。

※給付金制度には要件があります。詳細については、お問い合わせくださいか、「高知県緑の青年就業準備給付事業について」のホームページをご覧ください。

就職も全力でサポート!

就職率 100%

[インターンシップ先] (株)上田建築事務所、(有)勇工務店、

○ケンチクジムショ、(株)かめお設計、(有)河上工務店、(株)隈研吾建築都市設計事務所、
(一社)高知県中小建築業協会、高知工科大学、NPO法人サウンドウツ、
(株)じよぶ、丹陽社一級建築士事務所、(株)轟組、中宏文建築設計事務所、
ばうむ合同会社、(株)フジ工芸、銘建工業(株)、(株)若竹まちづくり研究所

就職についても研修生一人一人の希望に合わせて細かな就職支援を実施しています。また、インターンシップによる職場体験も積極的に行い、これまでの卒業生全員が、木造建築関係の仕事に就くことができました。

[就職先] アルファーサービス(株)、(有)岩本木工、

(有)河上工務店、(株)隈研吾建築都市設計事務所、
NPO法人サウンドウツ、蒼建、(株)山本設計、
(株)若竹まちづくり研究所

高知県立林業大学校

Kochi Prefectural Forestry College 2021

〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80

Tel.0887-52-0784 Fax.0887-52-0788

<https://kochi-forestry.ac.jp> E-mail:030208@ken.pref.kochi.lg.jp

